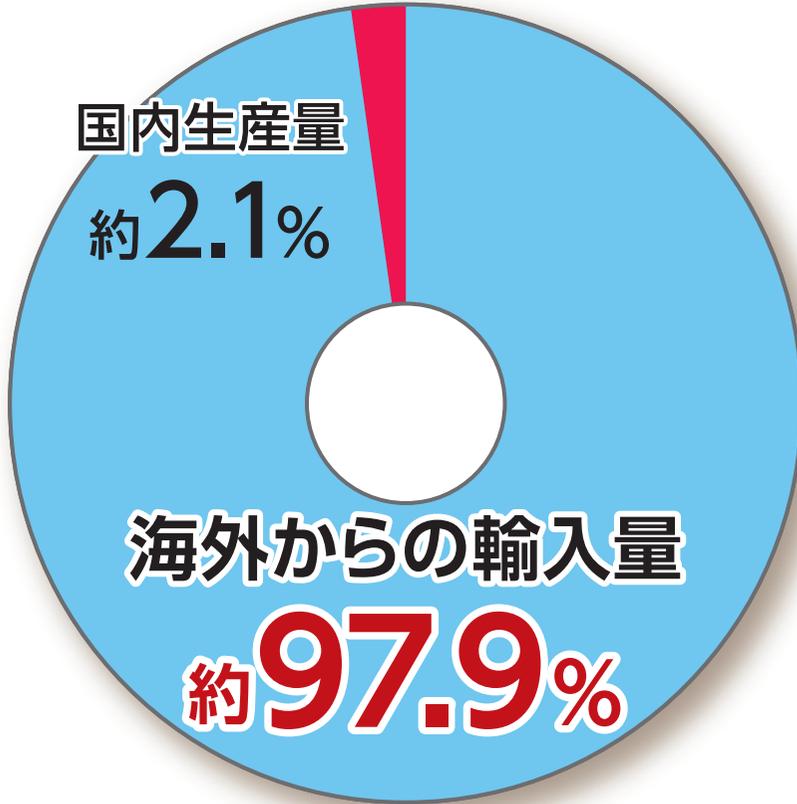


# エネルギー資源（石油・天然ガス）の輸入量の割合

## 石油

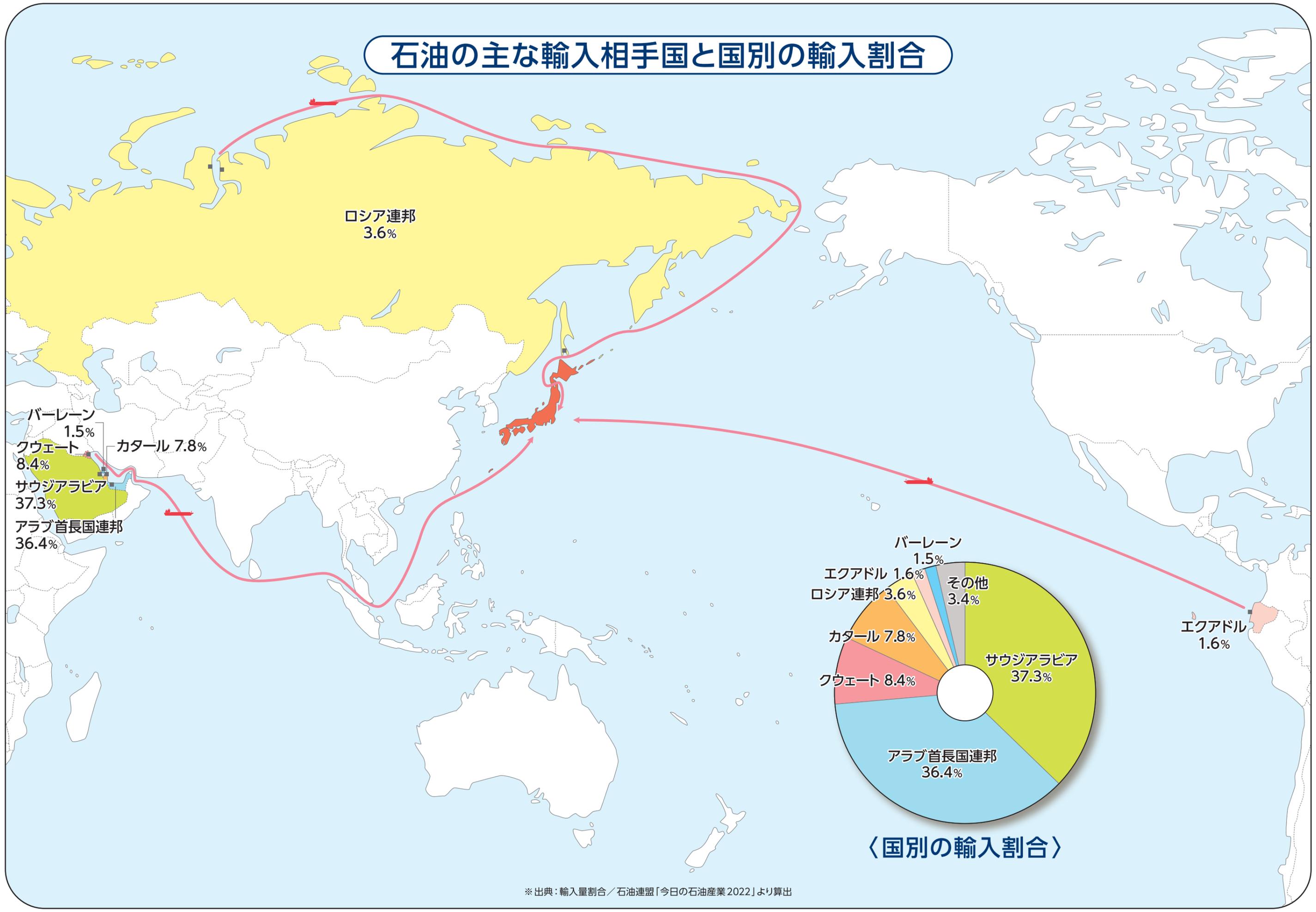


## 天然ガス



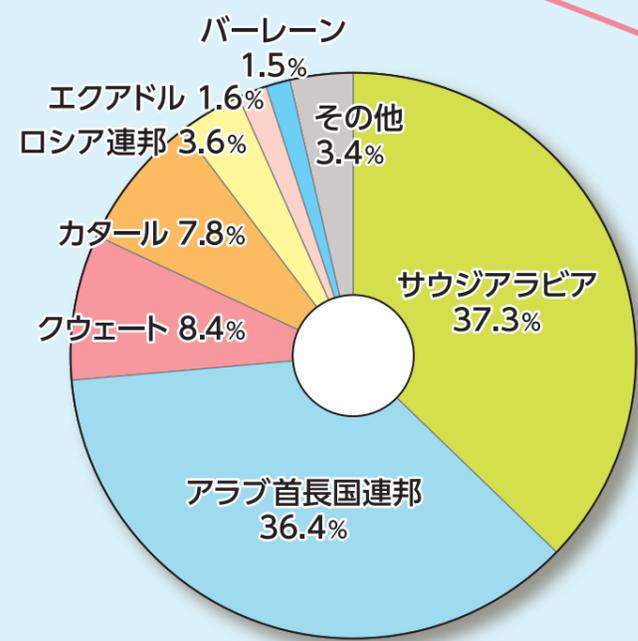
【出典】資源エネルギー庁「総合エネルギー統計（2020年度）」

# 石油の主な輸入相手国と国別の輸入割合



ロシア連邦  
3.6%

バーレーン 1.5%  
クウェート 8.4%  
カタール 7.8%  
サウジアラビア 37.3%  
アラブ首長国連邦 36.4%

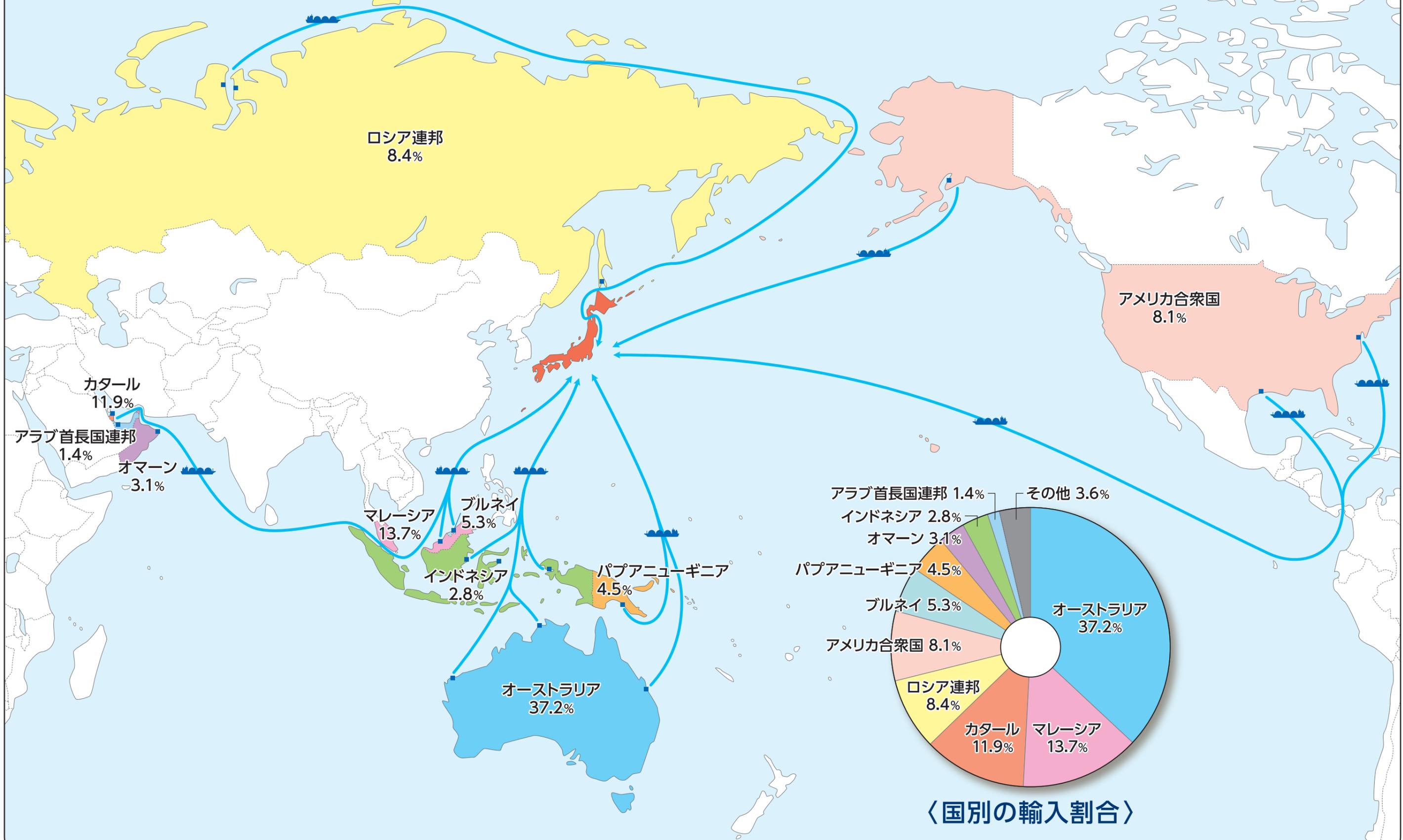


エクアドル  
1.6%

〈国別の輸入割合〉

※出典：輸入量割合／石油連盟「今日の石油産業2022」より算出

# 天然ガスの主な輸入相手国と国別の輸入割合

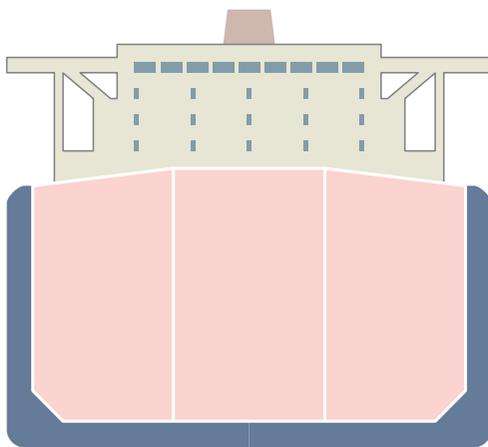


※ 経済産業省「エネルギー白書」(2022)をもとに作成 ※ 数値は2020年度実績



## 石油を運ぶタンカー（石油タンカー）

万が一事故が起こったときに、石油（原油）が流れ出すことを最小限に抑えるため、タンクは複数に区切られており、また、船底は二重になっています。



↑ 船底

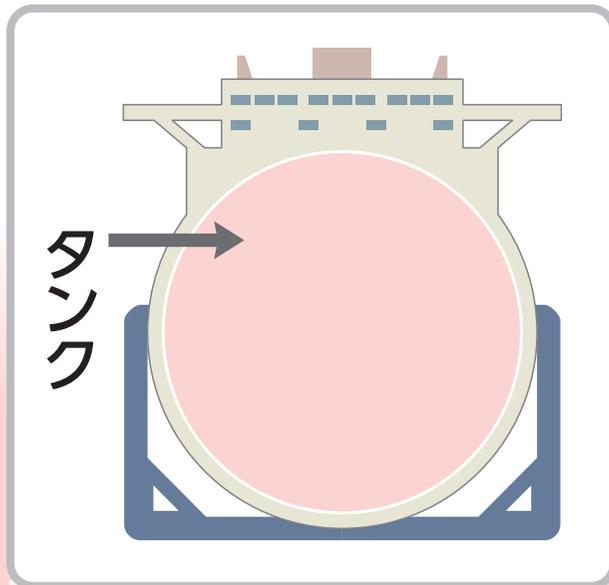




## 天然ガスを運ぶタンカー (LNGタンカー)

天然ガスを運ぶ船をLNGタンカーと言います。

LNGは、マイナス162度の超低温で天然ガスを液体にしたものです。液体にすることで、気体で運ぶときよりたくさんの天然ガスを輸送できます。船のタンクには、低温に耐えられる金属が使用されています。

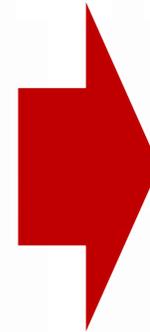


# LNGタンカーで天然ガスを運ぶ工夫

LNGは、天然ガスをマイナス162℃まで冷やして液体にしたもので、「液化天然ガス」とよばれています。液体にすると体積は600分の1になります。



バランスボール 直径55cm



テニスボール

# LNGタンカーで天然ガスを運ぶ工夫

日本で気体の状態にすると、**600倍**の体積に戻ります。



バランスボール 55cm



テニスボール



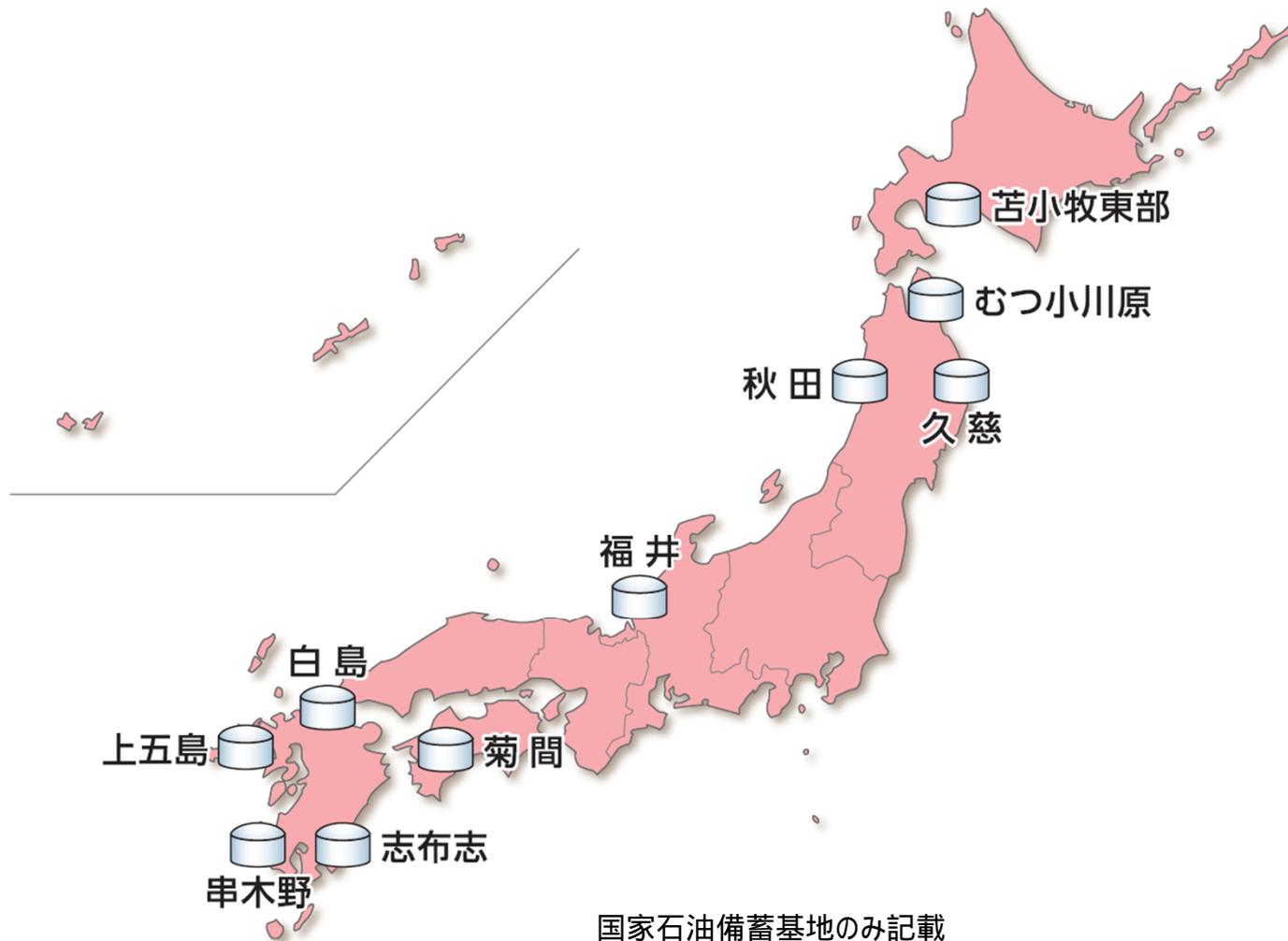
# 石油や天然ガスを運ぶ人々の工夫

船に乗って働いている人々を船員といいます。  
最高責任者の船長さんを中心に、24時間体制で仕事  
をしています。最新の気象情報や国際ニュースなどをも  
とに、安全に運ぶための努力をしています。また、日本  
で石油や天然ガスが不足しないよう、複数の船で計画  
的に運んでいます。



# 石油を日本で不足させない工夫

・石油をためる設備



# 天然ガスを日本で不足させない工夫

## さまざまな国からの輸入

